

# 岩手県感染症週報

平成16年第41週（10月4日～10月10日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第41週の概要

1類感染症  
2類感染症  
4類感染症

患者発生の報告はありませんでした。

5類感染症（全数把握対象疾患）

・盛岡地区からクロイツフェルト・ヤコブ病の報告が1例ありました。患者は50代の男性で孤発生の発症です。

### 3類感染症

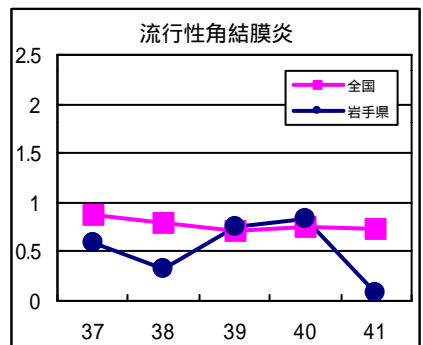
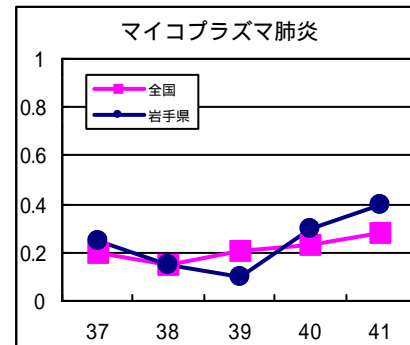
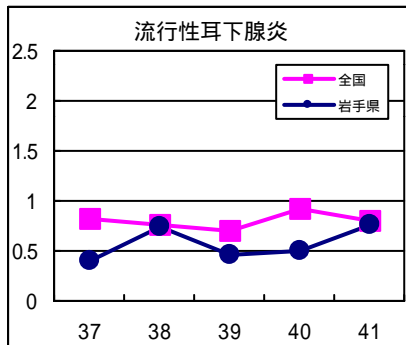
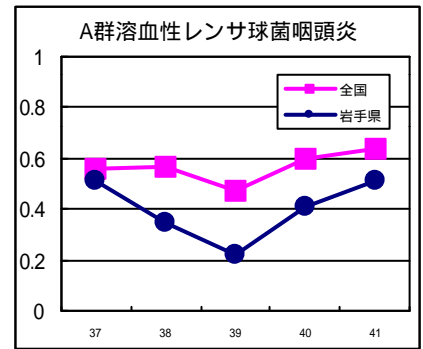
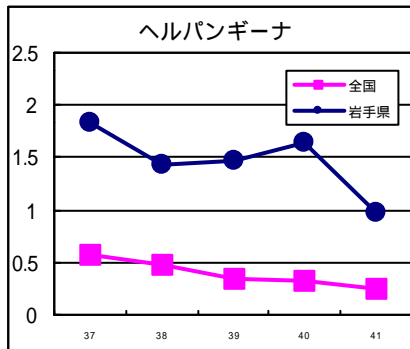
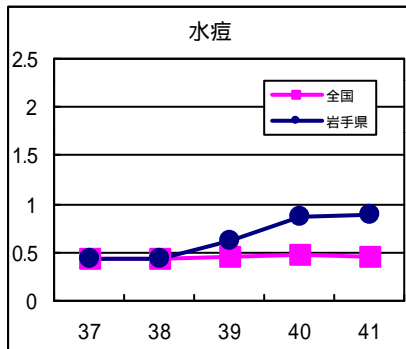
・O157などの腸管出血性大腸菌感染症は、この週には花巻、水沢地区からそれぞれ1例ずつの患者発生の報告がありました。患者はいずれも1歳で、感染源、感染経路等は不明です。

### 5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・水痘は、前週に患者数が多かった釜石地区で減少しましたが、その他の地区では少しずつ増加してきています。病原体である水痘帯状疱疹ウイルスは比較的感染力が強く、家庭内接触での発症率は約90%と報告されています。潜伏期間は2週間程度で、発疹が現れる1～2日前から、かさぶたができるまで感染力があります。症状は、健康な子どもでは一般に軽症ですが、1歳未満の乳児や15歳以上のおとなでは肺炎などの合併症を引き起こすことがあるので注意が必要です。
- ・ヘルパンギーナは、北上地区を中心に県央部で流行が続いていますが、患者は減少傾向にあります。
- ・流行性耳下腺炎は、北上地区で患者数が増加しました。同地区では夏頃から他の地区と比べ患者数が多く、今後の動向に注意が必要です。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		37	38	39	40	41		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0.01		
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0.14	0.05	0.03	0	→	
	全国	0.29	0.22	0.15	0.16	0.13		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.51	0.35	0.22	0.41	0.51	→	
	全国	0.56	0.57	0.47	0.6	0.64		
感染性胃腸炎	岩手県	1.03	1.41	0.68	1.51	1.57	→	
	全国	2.42	2.44	2.24	2.53	2.53		
水痘	岩手県	0.43	0.43	0.62	0.86	0.89	↗	
	全国	0.44	0.43	0.45	0.47	0.45		
手足口病	岩手県	0.49	0.38	0.78	0.76	0.38	↘	
	全国	1.04	1.15	1.04	1.07	1.15		
伝染性紅斑	岩手県	0.24	0.08	0.22	0.3	0.14	→	
	全国	0.18	0.15	0.1	0.1	0.09		
突発性発疹	岩手県	0.54	0.68	0.73	0.59	0.68	→	
	全国	0.85	0.85	0.73	0.78	0.7		
百日咳	岩手県	0.03	0.03	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02		
風疹	岩手県	0	0	0.03	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	1.84	1.43	1.46	1.65	0.97	↘	
	全国	0.57	0.48	0.35	0.33	0.24		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0.03	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.41	0.73	0.46	0.49	0.76	↗	
	全国	0.81	0.76	0.7	0.92	0.79		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.04	0.05	0.04	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	0.58	0.33	0.75	0.83	0.08	↘	
	全国	0.87	0.79	0.72	0.75	0.74		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	2	0	0	→	
	全国	42	37	46		0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.05	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.04	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.1	0	→	
	全国	0.06	0.03	0.04	0.07	0.04		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.25	0.15	0.1	0.3	0.4	↗	
	全国	0.2	0.15	0.21	0.23	0.28		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		（患者発生数）							
分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 37	38	39	40	41	累計	41	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	1	1	71
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	3	7	472
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	2	54
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	3	70
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	15	0	3	2	2	71	76	3153
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	9	457
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	1	23
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	35
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	5	225
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	6
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	89
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	1	2	2	127
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	46
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	6	881
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	4
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	2	1	66
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	20
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	1	8
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	1	101
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	37
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	49
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	4
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	4	384
	破傷風	0	0	0	0	0	1	2	78
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	41
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	3	57
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	3
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	1	107	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。  
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けできるよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

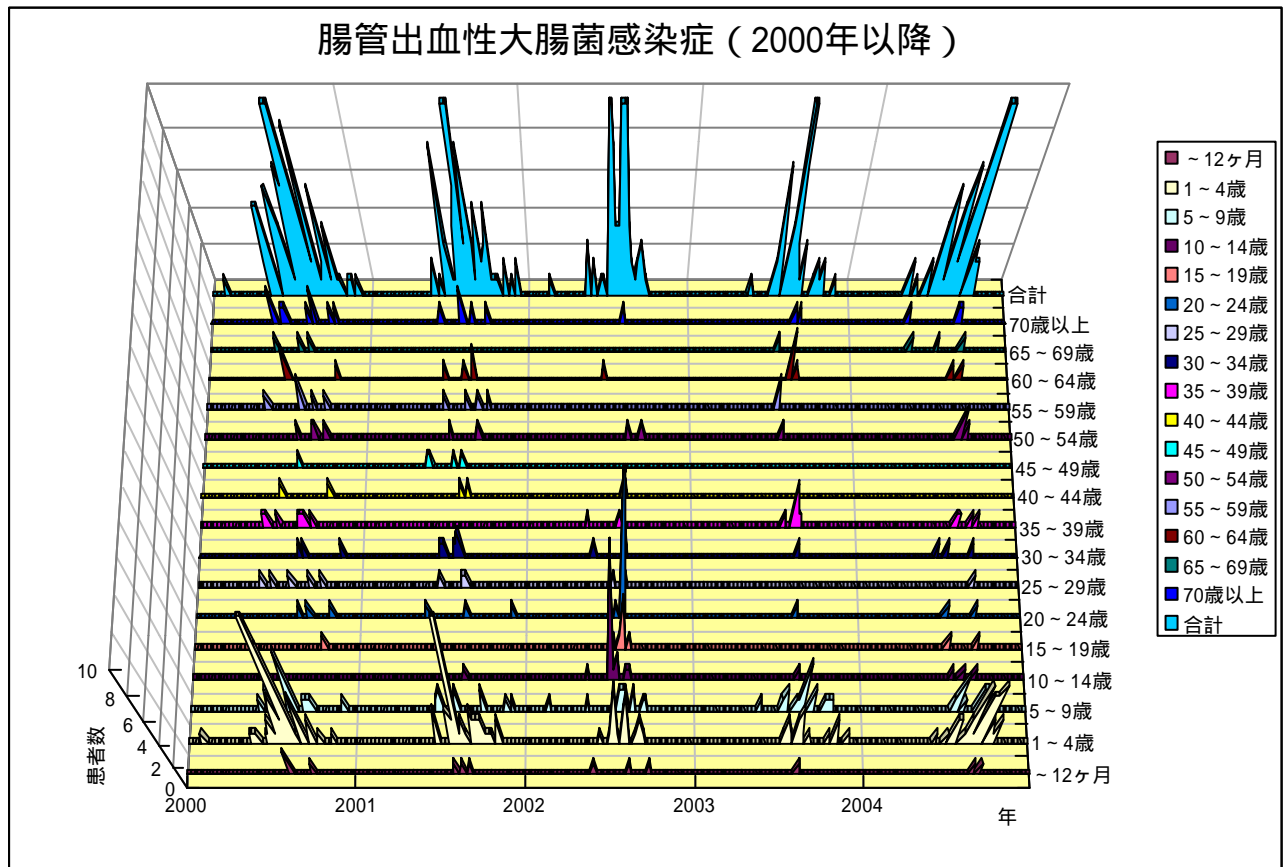
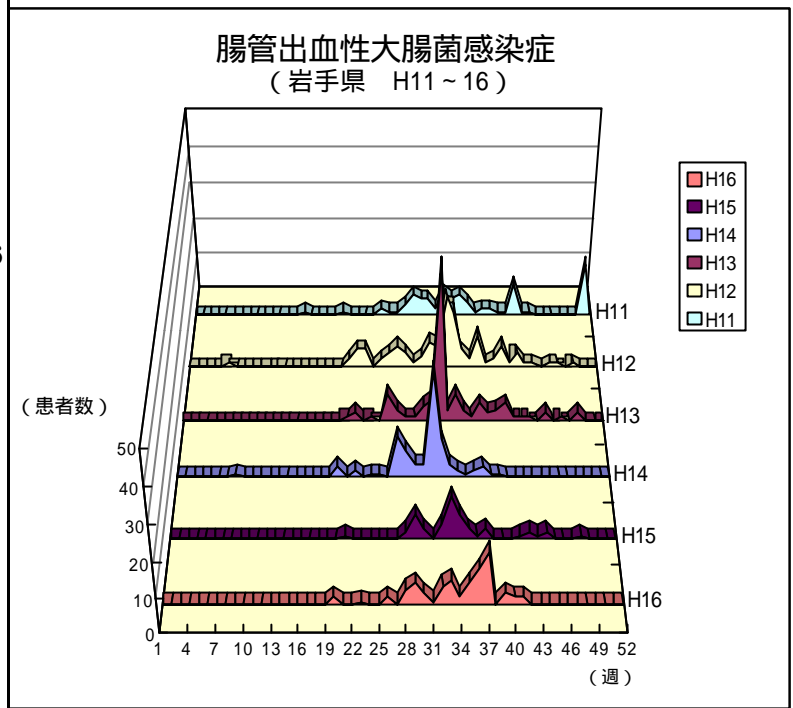
腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の発生が県内各地で続いています。県内ではこの週までに71例の患者が確認されています。

全国的には、39週までに計2,986例の患者が発生しており、昨年よりも多く、一昨年の状況に近い発生数です。溶血性尿毒症候群（HUS）は38例、死亡例は4例です。

報告の多くは家庭内感染を含む散発事例ですが、保育所での集団発生が複数の都道府県でみられた他、飲食店における集団発生もありました。

感染の予防のため、家庭や保育所などでの徹底した手洗いが重要です。



## 病原体検出情報

- ・急性扁桃腺炎の患者の咽頭拭い液からエコーウイルス3型を1例、エコーウイルス6型を1例分離検出しました。
- ・急性上気道炎の患者の咽頭拭い液からエコーウイルス6型を1例分離検出しました。
- ・流行性角結膜炎の患者の結膜拭い液からアデノウイルス19型を2例分離検出しました。
- ・感染性胃腸炎の患者の便からアデノウイルス3型を1例分離検出しました。
- ・熱性けいれんの患者の咽頭拭い液からアデノウイルス19型を1例分離検出しました。

## 集団感染情報

この週には集団感染情報はありません。

## 医療機関からの情報

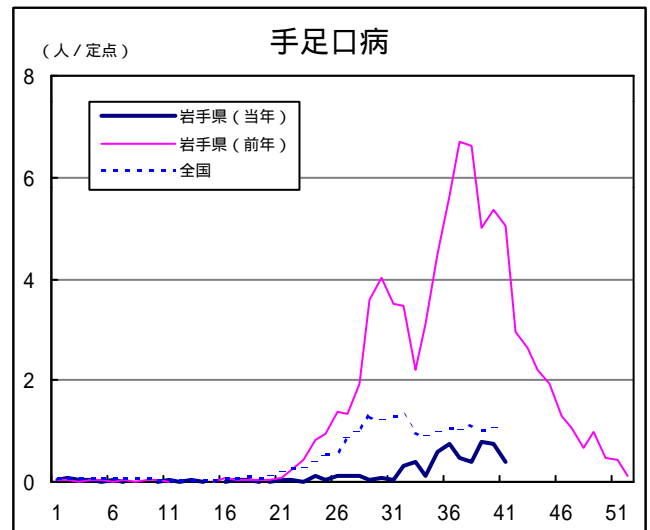
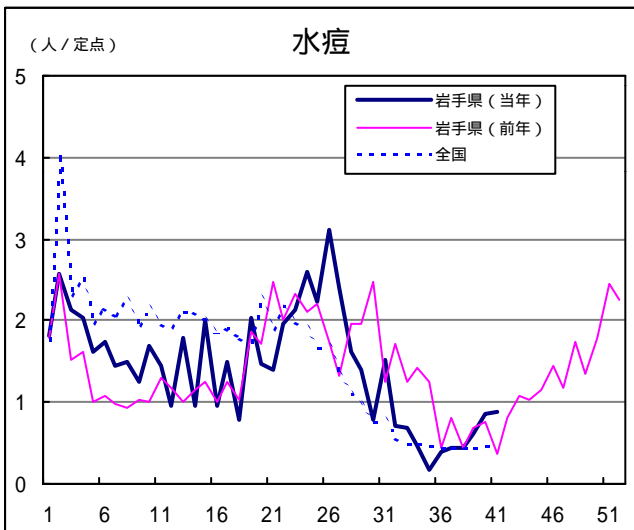
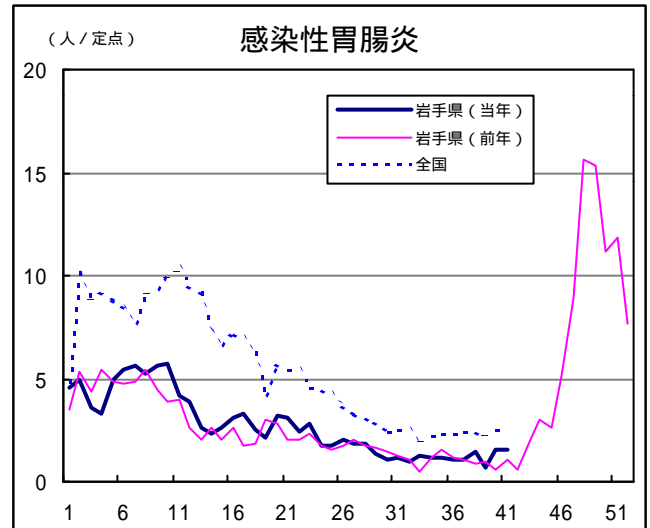
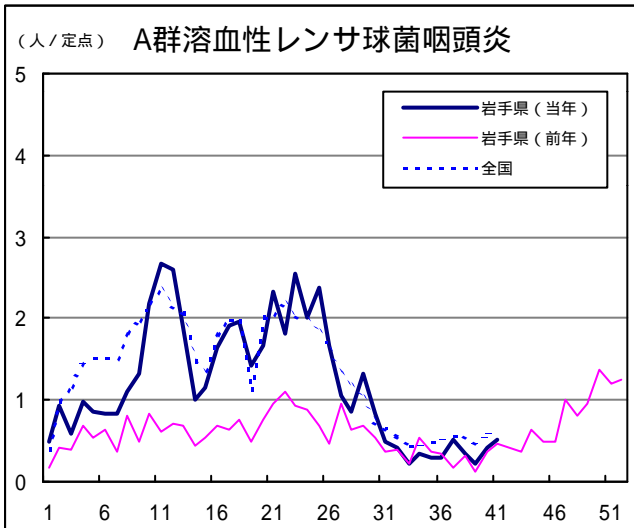
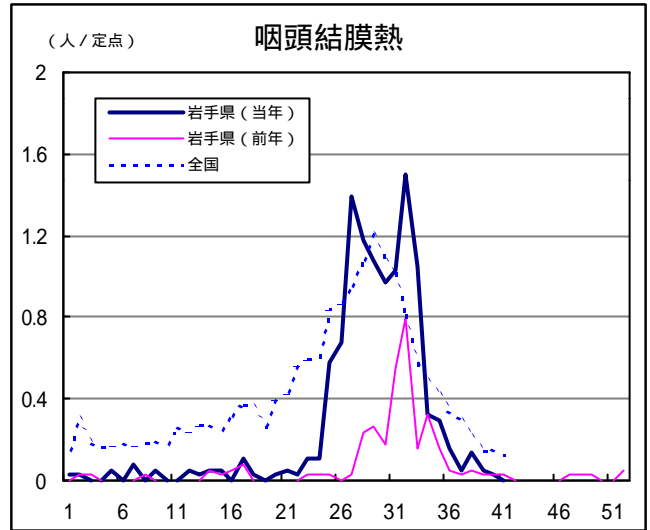
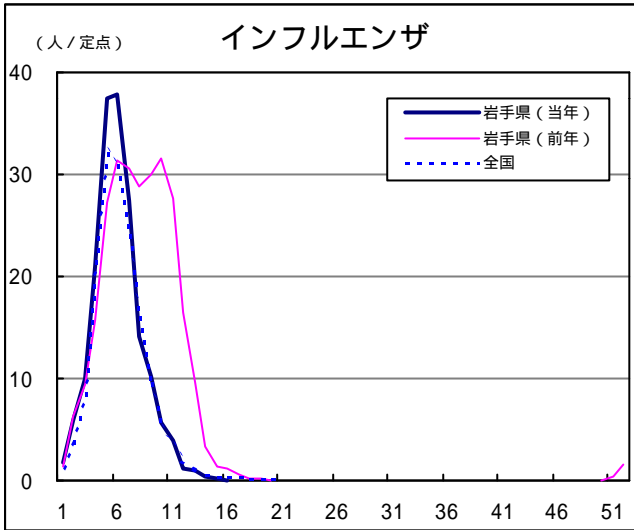
この週には医療機関からの情報はありません。

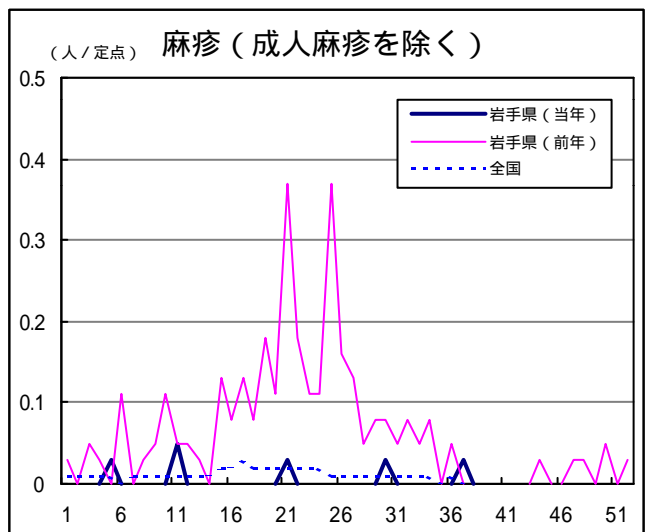
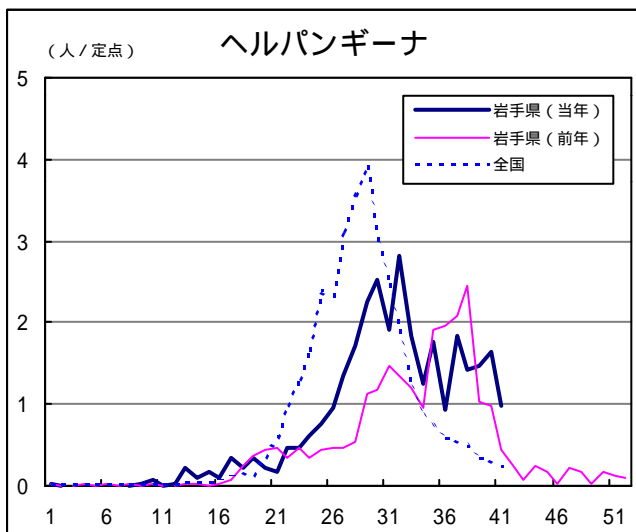
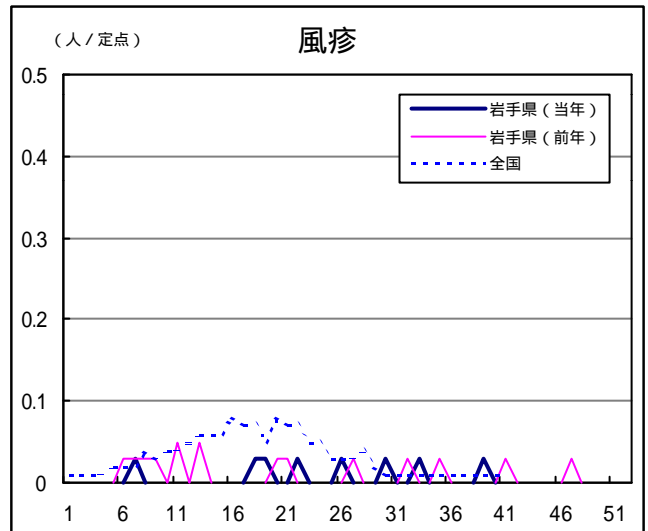
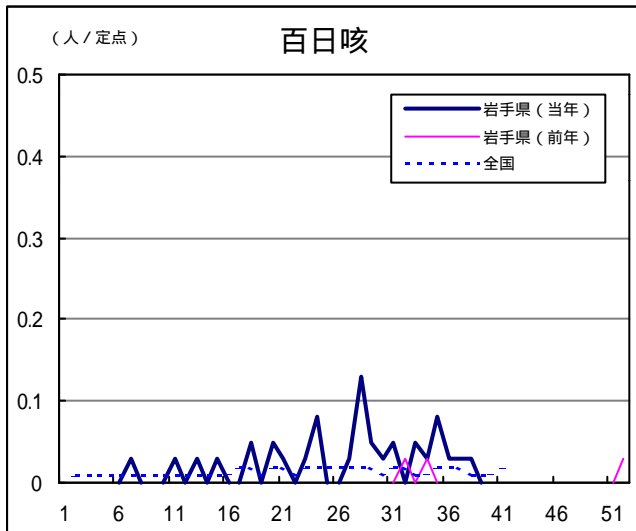
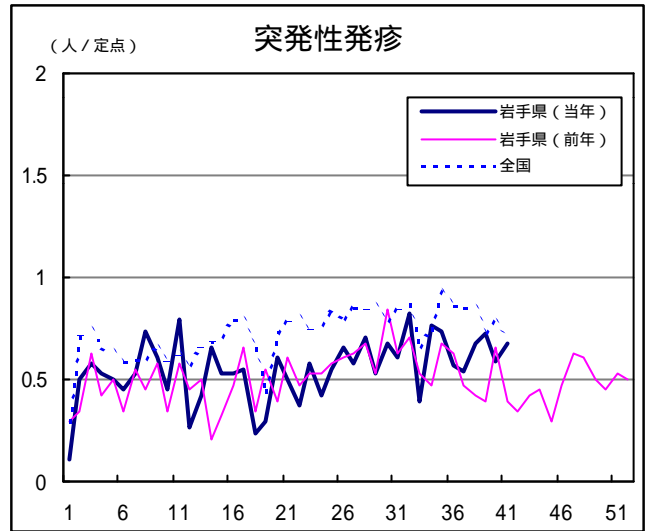
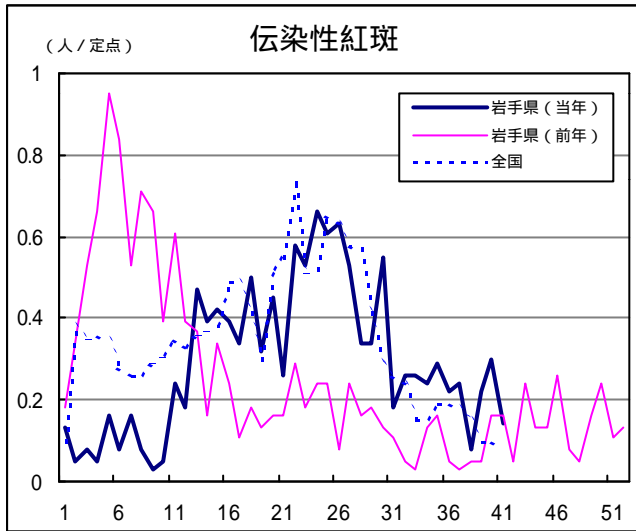
## Q & A

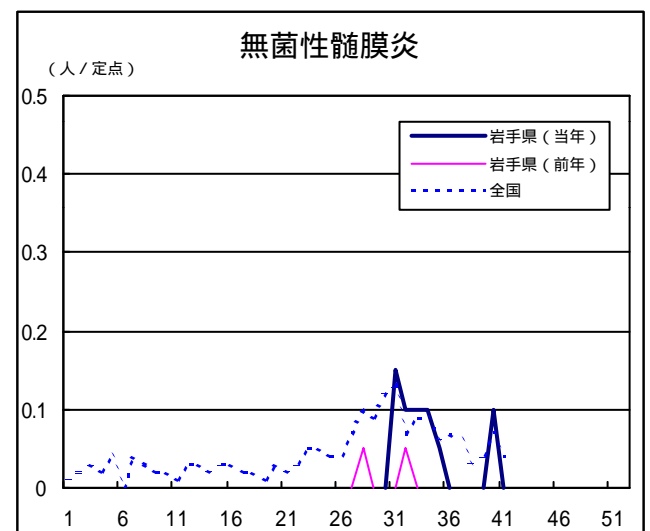
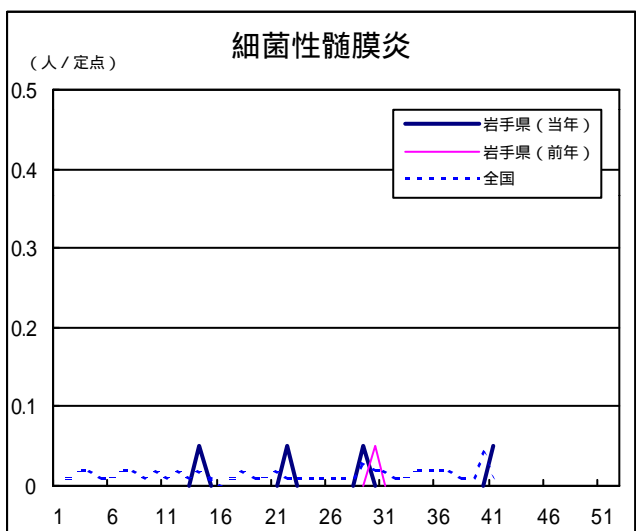
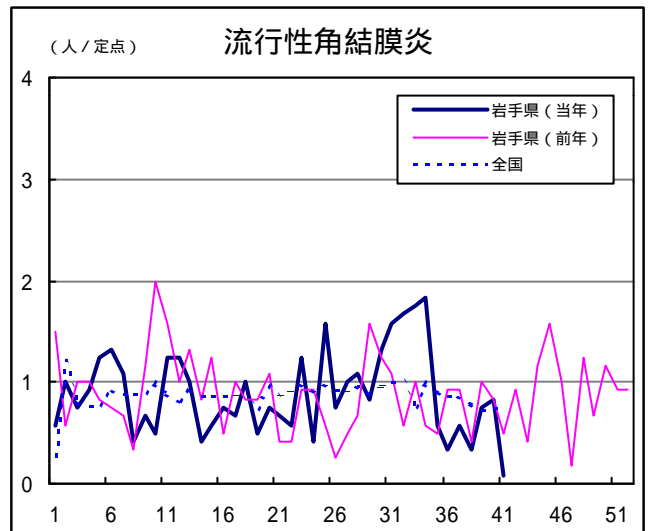
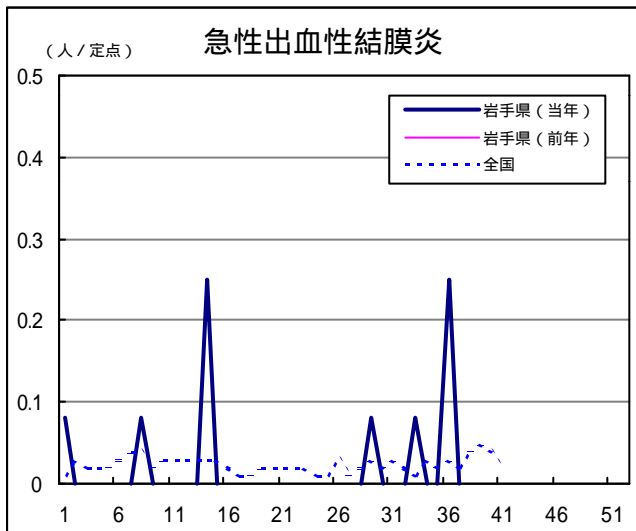
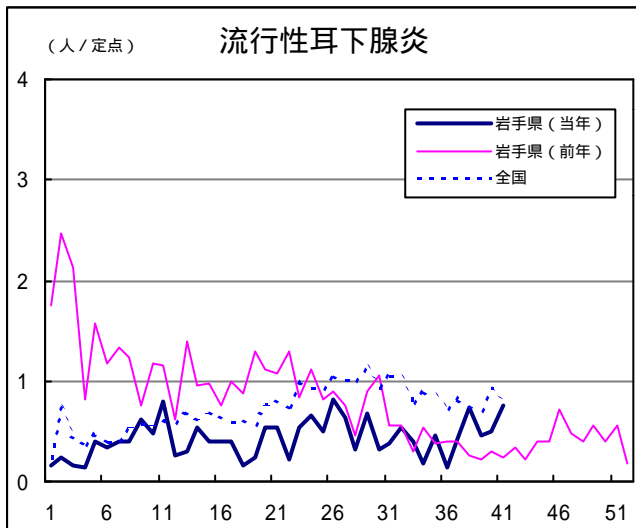
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

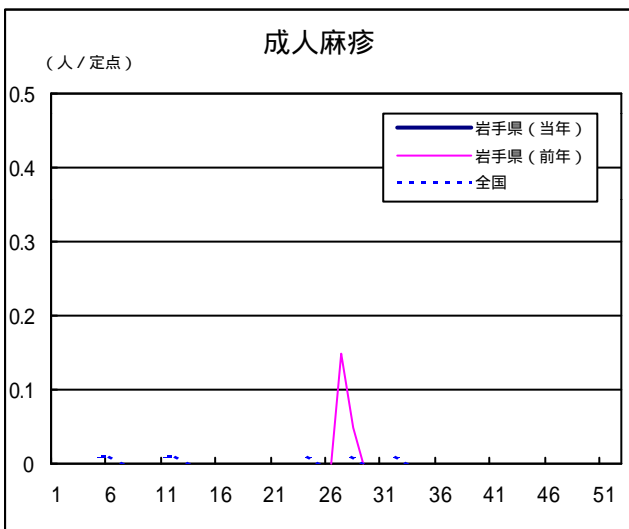
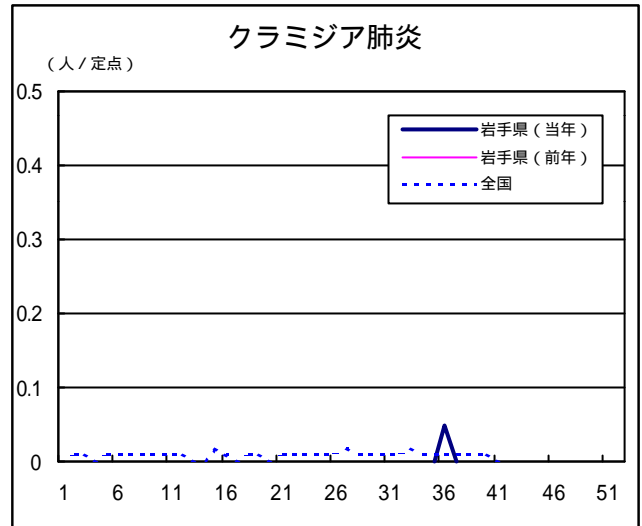
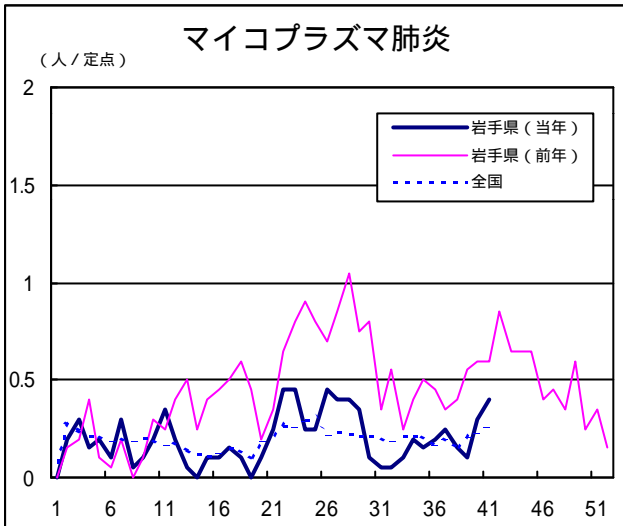
疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）











定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成16年第41週 平成16年10月15日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667  
 E-mail:CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>